

2006年9月29日
東日本旅客鉄道株式会社

「Tokyo Station City」等のロゴの決定について

東 TOKYO STATION CITY

当社は、東京駅八重洲口において共同事業者(※)と八重洲口ツインタワーの建設を進めており、日本橋口においては当社単独で「Sapia Tower」(サピアタワー)の建設を進めております。また、現在丸の内駅舎の保存・復原工事に向けた準備が進められています。これらの開発を通して、東京駅は大きく生まれ変わります。

このように、当社が開発を進めている八重洲口、日本橋口、丸の内口の各エリア及び当社駅構内も含めた「Tokyo Station City」について、このたびロゴマークを決定いたしました。また、あわせて八重洲のツインタワー「GranTokyo North Tower/South Tower」(グラントウキョウ ノースタワー/サウスタワー)、中央大屋根「GranRoof」(グランルーフ)のロゴ字体も決定いたしました。

(※)三井不動産株式会社、鹿島八重洲開発株式会社、株式会社国際観光会館、新日本石油株式会社

◆ロゴマークデザインコンセプト

「東京ステーションシティ」の「東」と「京」を融合させたオリジナリティの高いデザインをシンボルとしています。漢字をモチーフとしたシンボルは、脈々と流れる伝統を尊ぶ日本のメンタリティと、新しい解釈を加えながら進化していく日本の先進性を同時に表現しています。

日本家屋等にみられる直線で構成された伝統的な雰囲気と、今までにない斬新なアイデアを加えたデザインは、従来の伝統性と新たな八重洲の先進性の融合によって誕生する「東京ステーションシティ」が、東京の今を世界に発信していく中心であることを象徴しています。

また、独自に開発されたロゴ字体とシンボルカラーであるゴールドは、タワーの特徴である先進性や品格を表現しています。

このロゴマークをサインや広告、商品等に用いることによって、「東京ステーションシティ」のブランド価値をより高めていきたいと考えております。駅にロゴマークを付すという新しい試みは、「東京ステーションシティ」が、国際都市東京に相応しく、多彩な魅力と先進の機能を兼ね備えた場所として、皆様に愛され、親しまれる世界で一番の駅＝街となるような願いが込められています。

◆ロゴマーク・欧文ロゴ字体



◆和文ロゴ字体

東京ステーションシティ

グラントウキョウ ノースタワー

グランルーフ

グラントウキョウ サウスタワー